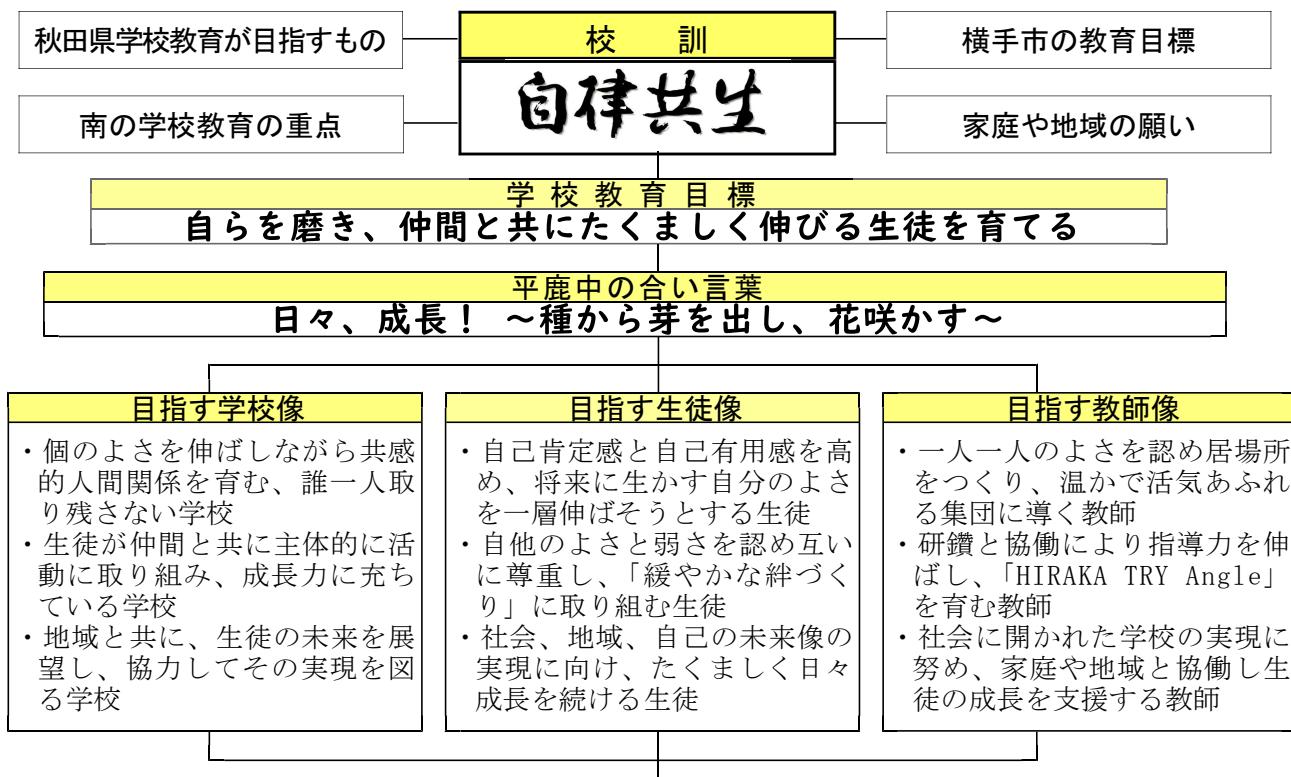


# 令和7年度平鹿中学校 学校経営の全体構想



## 今 年 度 の 重 点 実 践 事 項

### 全ての生徒が成長を実感し、登校を楽しみにする学校づくり

#### 自らの学びを創る生徒の育成 ～生徒が自ら考え動き出す授業～

- 「HIRAKA TRY Angle」（「学びを生かす力」「進んで関わる力」「自分の言葉で表す力」）の育成  
・「？」や「～したい」からの授業展開  
・アップルトークを生かした共生タイム  
・1人1台端末の効果的な活用  
・学校図書館の利活用及びNIEの推進
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」が自然な形で往還される单元づくり  
・生徒自身が必要な学びを判断し、試行錯誤し、実行できる時間の柔軟な設定  
・学びの自覚を育む教科リレーショントーク
- 意図的な働き掛けによる非認知能力の育成  
・現状と見通しを共有した段階的な取組

#### 仲間と共に温かく、たくましく伸びる生徒の育成 ～生徒指導の充実による人間性の醸成～

- 発達支持的生徒指導の推進  
・生徒指導の実践上の視点を踏まえた授業及び学級づくり  
・チェックリスト・生活アンケート
- 自他のよさや弱さを認め互いを尊重する、生徒主体の「緩やかな絆づくり」  
・集団活動を通して、よりよい人間関係を築き、自己を生かす能力を養う特別活動  
・生徒同士の働き掛けによる規範意識の向上
- 組織的な校内生徒指導体制の構築と家庭・地域・関係機関等との連携・協働の充実  
・不登校ミーティング・ほっとルーム  
・子育てサポートの会・カウンセリング

#### 特別支援教育の充実

- 特別支援教育の目的や意義の共通理解を図る研修
- 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援
- 豊かな人間性、教科のねらいに導く交流及び共同学習
- 特別な支援を要する生徒への迅速で組織的な対応

#### ふるさとに根ざした キャリア教育の推進

- 「創学」を中心に教育活動全体を通じた、ふるさと教育及びキャリア教育の充実
- 育成する資質・能力を明確にした体験活動の充実
- 家庭や地域、企業等との連携の推進と成果の発信

#### 連携・協働による社会に 開かれた学校づくりの推進

- 経営ビジョンの明確化・焦点化と家庭、地域との共有
- CSにおける、目指す生徒像を共有し連携する地域に開かれた学校づくり
- 小中連携による学びの継続を図る情報共有と教育実践

### 学校教育の活性化を支える教職員の共通理解に基づく実践

- 組織のレジリエンスを高め、新しい時代の学校文化の構築を目指す、質の高い教職員集団の形成
- 秋田県教職キャリア指標の各ステージで求められる資質能力の向上を図る研修の充実
- 生徒のウェルビーイングを高めるため、教職員のウェルビーイングの確保
- 計画的な校内研修、報告・連絡・相談の徹底及びチームでの即時対応等による不祥事の根絶